

看護

とやま



去年の10月に撮影した立山室堂のみくりが池です。快晴で風もなく、立山が湖面に映ってとてもきれいでした。

Contents

令和7年度富山県への要望事項 ……2	TOYAMA
保健師・助産師職能交流研修会 ……3	ナースセンターニュース ……8~11
第34回富山県看護研究学会 ……3	令和6年度看護職員定着支援事業シンポジウム
ふれあい看護体験 ……4	高校生の一日看護見学
生涯学習支援の取り組み ……5	求人情報
ともに歩む ……6~7	事務局から ……12
富山県訪問看護総合支援センターからのお知らせ ……8	私の 推し活 コーナー ……12

会員数

(令和6年10月9日現在)

保健師	524人
助産師	400人
看護師	7,997人
准看護師	78人
合計	8,999人



令和7年度富山県への要望事項

令和6年8月29日(木):岡本会長から富山県厚生部長へ提出

富山県看護協会は、県民の健康と福祉に貢献する看護職能団体としての使命を果たすため、富山県知事あての下記要望を岡本会長から有賀厚生部長へ提出しました。

(看護協会出席者：岡本会長、中島副会長、渋谷副会長、吉田専務理事、藤井常任理事、大川事務局長)

I 看護の質向上

1 看護職の生涯学習支援のための研修体系の構築

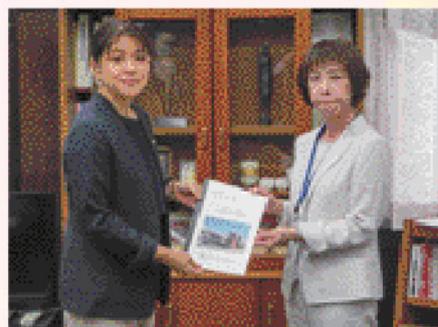
県において、行政機関、教育機関、医療・介護・障害・在宅の実践現場、看護協会の代表者等による検討委員会を立ち上げ、県内の生涯学習の実態把握・課題抽出を行っていただきたい。

2 富山県立大学における看護職リカレント教育の整備

県内の社会的ニーズや政策課題に応じて、認定看護管理者（サードレベル）や心不全看護、認知症看護、緩和ケアの認定看護師教育課程を開講いただきたい。

3 訪問看護師と病院に所属する専門性の高い看護師との連携促進

県内外における好事例の集積や横展開につながる試行事業を、県において実施いただきたい。



岡本会長から有賀厚生部長へ要望書提出

II 働き方改革の推進

1 「勤務環境改善チャレンジ枠」等の創設

仮眠環境改善に効果の高い設備や看護DX等の導入支援など、新たな県補助制度を創設いただきたい。

2 ナースセンターにおける看護補助者の確保・定着に係る経費の確保

看護補助者の就業支援に係る業務が滞ることのないよう、必要な経費を確保いただきたい。

3 訪問看護における利用者や家族からの暴力・ハラスメント対策

県において早急に予算化されるとともに、対象となる訪問看護事業所にしっかり周知いただきたい。

4 プラチナナースの就業を支援する相談窓口やバンクの開設

5 子育て支援(学童保育、延長保育、病児保育、夜間保育等)の充実

III 看護領域の開発・展開

1 産後ケア事業及び妊婦等包括相談支援事業等への助産師の積極的活用

医療機関等に働く助産師の積極的活用を検討いただきたい。

2 訪問看護事業所における若手看護職員の確保・育成

3 災害・感染症への対応力の強化

受援力強化や専門・認定看護師の派遣等を検討いただきたい。

4 看多機事業所の整備と組織化への支援

5 医療的ケア児への支援充実のための看護職の確保・育成



県厚生部長室での要望・意見交換

詳しい内容は富山県看護協会ホームページ（事務局からのお知らせ）をご覧ください

「性暴力被害ワンストップ支援センターとやま」の 役割と看護職の活動について

- 開催日：令和6年8月26日(月)
- 会場：富山県看護協会 第1研修室
- 講師：性暴力被害ワンストップ支援センターとやま 木村 なぎ先生
- 参加者：保健師・助産師・看護師 21名

皆さまは、性暴力についてどうお考えでしょうか。

今回の研修は、県内の性暴力被害者支援の現状を理解し、看護職が連携し支援を考える機会とする目的で開催しました。

木村先生は、2018年に県が開設した「性暴力被害ワンストップ支援センターとやま」で性暴力被害者に被害直後から総合的な支援（医療的支援、相談・カウンセリング等心理的支援等）に携わっておられます。同支援センターへの2023年度の相談件数は1,200件を超え、子どもの相談も一定数あるとのことでした。加害者の多くは被害者と顔見知りのため、被害が顕在化しにくいという現状を知りました。

木村先生は、支援者の役割は「真の自己決定ができるように支援すること」と述べられました。私たち看護職は、主訴に隠れた暴力に気付くこと、違和感がある時には相談しやすい環境で情報収集すること、被害に気付いた場合は同支援センターに相談することが大切です。

「性暴力被害かも・・・」と感じたらワンストップとやまへ



第34回 富山県看護研究学会

メインテーマ 「手と目で感じる看護を語り継ごう

～人生100年時代を支えるために～

開催日時：令和6年12月21日(土) 10:00～16:00

開催場所：オーバード・ホール中ホール（富山市牛島町9-17）

【特別講演】1時間（予定）

【口演発表】16題 4群構成 1題8分 1群40分（予定）

【示説発表】9題 3群構成 別会場にて3題並行発表 1群40分（予定）

【プログラム】

【特別講演】「触れて、見て、心の奥に気づく『て・あーて』の実践」

講師：一般社団法人 日本て・あーて (TE・ARTE) 推進協会 理事 水野 陽子 氏

詳細はホームページをご覧ください

射水市民病院 ふれあい看護体験

射水市民病院では、看護の日（5月12日）のイベントとして、令和6年6月22日(土)にふれあい看護体験・病院ツアー「さあ、看護の未来を見つけに行こう」を実施しました。

今回は射水市内の中学生を対象に、血圧測定、聴診、車椅子・ストレッチャー移乗体験、手術室見学・手洗いとガウン装着体験、CT・血管撮影室見学を行いました。当日は当院の看護師の他に、ボランティアとして富山福祉短期大学の看護学生10人が参加しました。

参加した中学生からは、「普段は体験できないことができて楽しかった」「看護師の仕事に興味を持った」「処置の場面で看護師さんの気遣いや丁寧な心遣いを感じた」などの感想が聞かれました。

中学生の皆さんが看護師の仕事に興味を持ち、将来看護の道に進んでもらえるように、これからもこのようなイベントを開催していきたいと思えます。

参加者アンケート結果

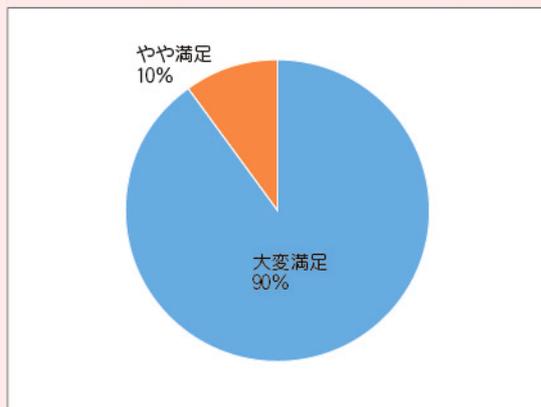
参加した中学生の人数

10人（1年生：5人、2年生：2人、3年生：3人、うち男子：1人、女子：9人）

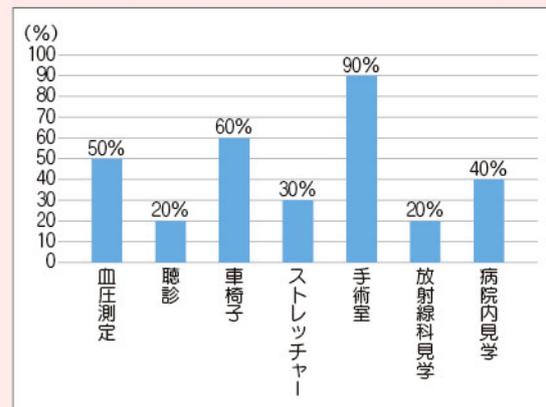
①参加を希望した理由

- 看護師の仕事に興味があった
- 病院見学に興味があった
- 手術室見学に興味があった
- 各処置体験に興味があった
- 友達の誘い

②今回の企画に参加していかがでしたか？



③興味のある企画は何ですか？（複数回答可）



生涯学習支援の取り組み

日本看護協会では、看護職一人一人が、主体的に学び人々に貢献するとともに、学びとキャリア形成を通じて望む生き方を実現するため、生涯学習の取り組みを進めています。その取り組みの一つとして、2023年6月「看護職の生涯学習ガイドライン」を公表しました。

2024年6月富山県看護協会総会において、各施設の生涯学習支援の取り組みについて発表された内容をご紹介します。



教育体制の現状と課題、組織として取り組むこと

富山県立中央病院 看護研修科長 五本 友子



当院では、看護職員の現任教育としてクリニカルラダー（以下ラダー）を取り入れ、体系的な教育を行っていますが、主任以上でラダーⅢを認定されていない割合は20%です。中には、「ラダーを申請しなくても、何ら支障なく働くことができる」等の意見も聞かれます。専門職業人として学び続けることは、法律や倫理綱領で定められています。そのことを理解はしていても日々の業務や日常生活に忙殺され、後回しになることも多いです。様々なライフステージにあるスタッフに学習の必要性を思い出すお手伝いをし、やる気スイッチを入れる事が組織の課題であると感じています。

生涯学習ガイドラインが公表された背景には、看護に求められる役割が多様・複雑化していることがあげられます。働き方の多様・長期化を踏まえ、何年、何十年後の自分のためキャリア開発について自律して考える機会が必要です。職員に生涯学習の必要性を理解してもらい、全職員がキャリアデザインシート等を活用し、キャリア形成について真剣に考える機会を持つこと、組織としてラダー・eラーニング・各種研修等を活用し個人にあった学びの機会をタイムリーに提供すること、産育休中の職員への情報提供等きめ細やかな支援を続けていきたいです。

当院の看護部理念にある「専門職業人としての能力開発に努める」ことを自律して実践できるよう根付かせていきたいと考えます。

ライフステージが変容しても働き続けるには～育児短時間勤務制度の活用と両立～

富山赤十字病院 化学療法センター看護師 小川 恵梨



私は看護師としてその人らしさを大切に思い、患者さんとその家族に寄り添いながら、信頼関係を構築した上で安心感を与える看護実践を心がけてきました。所属部署では教育委員として、新人・若手看護師の育成を担う中で、「働き続けたいと思える人材育成」を課題としました。ファーストレベル研修の受講は視野を広げ、看護観に基づいた自己のキャリア形成を考える機会となりました。今、子育てのライフステージに合わせた働き方として、育児短時間勤務制度を活用しています。フルタイムでの勤務復帰に向け、勤務時間の延長や夜勤への復帰の準備をしています。がん相談支援センターと化学療法センターの業務を兼任し、がん患者さんの看護を充実できるようにがん相談員研修を受講し資格を取得しました。時間は限られても、学びは自分の目指す看護が実感でき、私のやりがいになっています。職場や家族の理解と協力は、働き続けられる環境要因になっていると感じます。今後もWLBを考えながら、学ぶ（継続学習）働く（看護実践）と、子育てを両立し、家族と共に成長しながら看護師として働き続けていきたいと思っています。

今回は、母と子が笑顔で健やかに暮らすことができる社会を目指し、「ともに歩む」をテーマに母子支援活動を集めます。少子化が進み、支援者不足や社会的背景など多様化しているケースが増えています。安心して子育てできる環境を提供し、親子の絆が深まるよう日々現場で寄り添いながら支援している皆さんを紹介します。



ともに



む



開業1年目の思い

きなり助産院 桃井さやか

今年4月、助産院のなかった立山町に施設を構える形で開業いたしました「きなり助産院」と申します。“きなり”の由来は糸が布として織られたそのままの色を示す“生成り”色から名づけました。布は晒すと真っ白になりますが、育児において真っ白の「理想的な」育児を目指す必要はなく、母子それぞれの生まれ持った良さを大切に、幸せを感じられる育児を応援したいという思いを込めました。

近年、産後ケア事業など母子保健施策は広まりつつありますが、産後の母を支えるために必要なのは本当の意味での切れ目ない支援だと考えています。現在助産院には産後の育児や母乳に関する相談で町内外から来院する方が多く、皆さん「どこに相談したらよいのか分からなかった」とおっしゃいます。私達が考える以上に産院との距離は遠かったのだなと感じました。

産前から信頼できる助産師と会える環境を整えていくことが、産後も気軽に相談できる関係づくりとなり、産後のメンタルを支えることに繋がります。“いつでも会える”助産師として、産前産後を、お産も含めてサポートしていけるよう、地域でできる支援の幅を広げるべく日々取り組む毎日です。



～母子とともに歩む～

母子特化型訪問看護ステーションここいく

産後うつ病はおよそ10%の罹患率があり、発症の背景要因として精神疾患の既往、サポート不足などの育児環境要因による影響も大きいと言われています。産科で勤務していた際、退院後の母子が気がかりで、「家に帰ってどう育児していくのだろう。」と感じることが多くありました。地域で活動する中で、SOSを出せる母子はごく一部で、特に精神科疾患の既往や、気がかりな母親はギリギリの状態で踏ん張っているのが現状で妊娠中からの早期介入の必要性を実感しました。

そのため、母子を包括的に支援する「母子特化型訪問看護ステーションここいく」を8月に開設しました。訪問看護は高齢者のためのサービスというイメージがありますが、医師の指示があれば母子も公的医療保険を利用可能で、週3回までの訪問が可能です。助産師が訪問することで、妊娠期、産褥期のケアや母乳ケア、メンタルヘルスケアなどの特徴を踏まえた専門的な支援を行います。訪問する中で、レスパイトが必要な場合は、必要に応じて併設の託児施設も利用可能です。地域で母子が「自分らしく幸せに生きること」をサポートするため、医療機関や行政と連携し、ワンチームで支援していきます。



～ママに寄り添い、心と体を支えます～

公立学校共済組合北陸中央病院

公立学校共済組合北陸中央病院は、小矢部市唯一の公的病院として市民病院的な役割を担っています。市から委託を受け令和5年12月、生後4ヶ月未満の児と母を対象にデイサービス型産後ケア（利用回数5回まで）を開始しました。コンセプトは**“ママに寄り添い、心と体を支えます”**です。家事育児に奮闘し頑張っているママにほっとするひと時を過ごして頂きたいと考え、院内の保健師によるフットケア、公認心理師の心理的ケア、管理栄養士による産褥期・授乳期・離乳食の栄養相談、保育士による育児相談など希望に応じてケアを提供しています。



ママの居室は健康管理センター内にあり、静かな環境を提供でき、そこでのフットケアは会話も弾み、心身ともにリフレッシュ出来ていると考えます。

産後ケア室では、助産師が授乳・乳房ケア・育児相談をママが自己効力感を持てるような関わりを意識しています。安心して預けられるよう、お子さんの様子を記録用紙でお渡ししています。また外食が難しいこの時期、レストランでの昼食は良い気分転換になっているようです。

開始当初から当事業は好評で、多くの方が利用限度の5回利用されています。



「富山県新卒訪問看護師育成ガイドライン」が完成!!

県内の訪問看護ステーションで、このガイドラインを活用し、訪問看護の人材育成・確保と地域全体の看護の質の向上に繋がることを目指しています。新任訪問看護師育成にも役立ちますので、ぜひご活用ください。富山県看護協会のホームページからダウンロードできます。

訪問看護インターンシップの実施

概要

- 目的** 訪問看護の魅力の発見や関心を高める
- 参加者数** 富山県内大学・短期大学・専門学校等の1・2年の看護学生 12名
- 実施期間** 令和6年8月20日～8月27日の1日間
- 場 所** 受入れ訪問看護事業所5か所(朝日町・済生会富山・光風会・厚生連高岡・砺波市)

訪問看護に興味があり、進路選択として考える学生の参加が多く、関心が高まっています。実際に訪問看護を経験することで、訪問看護の魅力を実感してもらえました。



参加学生の意見・感想(抜粋)

- 現場の様子や訪問看護師と話ができたことは、今後訪問看護師を目指して勉強する上でのモチベーションアップと目標設定する助けとなった。
- 新卒から訪問看護師になるのは厳しいと思っていたが、育成ガイドラインが作成されたことや段階的な教育・指導があることを知り、不安や疑問が解消され、訪問看護への興味が高まった。
- 利用者への関わり方や処置等貴重な経験ができ、プロ意識を持ち仕事をしている姿に憧れた。

受入訪問看護事業所の管理者からの意見・感想(抜粋)

- 学生の体験機会は、訪問看護師への触発にも良い機会となった。
- 学生は訪問看護に同行できることが大変うれしいようであり、前向きな姿勢は好感が持てた。
- 訪問した利用者の背景などを交えて説明することで、様々なことが実感できた様子が見られ、エピソードトークを伝えることは大切と感じた。
- 学生が希望するケースに可能な限り対応していきたい。

TOYAMAナースセンターニュース

令和6年度看護職員定着支援事業シンポジウム

令和6年8月9日(金) 13:30～16:00 富山県看護研修センター 参加者37名

ねらい：看護職の定着支援を考える機会とする

講演 「離職予防について」 講師 ともさわ社会保険労務士事務所 社会保険労務士 友澤 景子 氏

シンポジウムでは、5年目・10年目の看護師からキャリアデザインにより「自分に負けない日々の積み重ねが目標達成につながった」、「育児と仕事の両立に悩んだが、周囲の協力・理解と働き方を見直した事で離職予防につながった」との報告があった。管理職からは、離職・異動の相談に対し、日々のコミュニケーションから、超過勤務を減らすような業務改善や承認、スタッフそれぞれのタイプに合わせた対応を心がけているとの発表があった。シンポジウムの体験談や具体的な支援方法などを知ることで働きやすい職場環境づくりを考える機会となった。

講演では、離職予防には3つの欲求(労働環境・人間関係・キャリアデザイン)を満たすことが大切である。ほめるより「認める」ことが効果的であり、承認力UPのために「承認」の基本定義や効果について説明、承認力自己診断ワークを通して自分の承認ランクや承認力の振り返りを行った。



高校生の一日看護見学

令和6年度 高校生の一日看護見学を実施しました

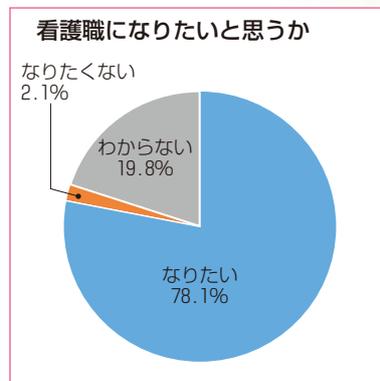
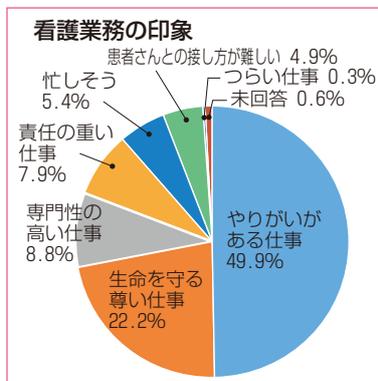
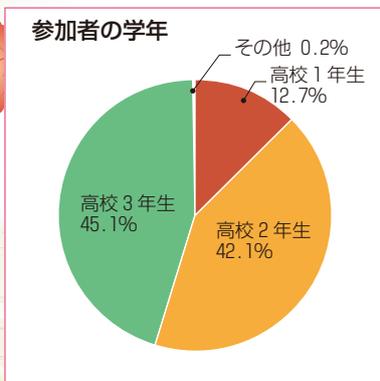
期 間：令和6年7月1日(月)～12日(金)
 参加者：632名(男子36名 女子596名) 参加高校：40校
 実施病院：23病院

今年度も午後のみを見学時間として開催しました。
 感染対策を行いながら、病棟での看護場面の見学や救急センター、ICU、手術室の見学、会議室でモデル等を用いての演習など看護の魅力を十分に伝えるためにたくさんの工夫をして頂きました。一人でも多くの高校生に看護職を目指してもらえるように引き続きご協力をお願いいたします。



令和6年度「高校生の一日看護見学」結果・感想（一部）

参加者：632名 アンケート回収：631名（回収率99.8%）



◆感想◆

- 実際に医療器材に触れることができたのが貴重な体験だった。
- 患者さんと触れ合うことが出来て楽しかった。
- 進学先を決定するのに悩んでいたが、一日看護見学に参加して看護師を目指そうと決心することが出来た。
- 白衣の試着体験は楽しかった。
- 看護師の仕事は大変だと思っていたが、先輩看護師の話を聞いてやりがいのある職業であることがわかり、看護師を目指す思いが強くなった。

TOYAMAナースセンターニュース

求人情報

No	所在地	施設区分	施設名	職種				雇用形態			勤務形態	保育所
				保	助	看	准	常勤	非常勤	正		
1	富山市	病院	あゆみの郷			●	●	●			2交代制	
2	〃	〃	アルペンリハビリテーション病院			●	●	●		●	夜勤のみ、2交代制	
3	〃	〃	特定医療法人財団博仁会横田記念病院			●	●	●			2交代制、その他	
4	〃	〃	医療法人社団四方会有沢橋病院			●	●	●			2交代制	
5	〃	〃	医療法人社団尽誠会野村病院			●	●	●			2交代制	
6	〃	〃	医療法人北聖病院			●	●	●			日勤のみ、3交代制	
7	〃	〃	栗山病院			●	●	●			2交代制	
8	〃	〃	国立大学法人富山大学附属病院		●	●		●		●	日勤のみ、2交代制	○
9	〃	〃	西能病院			●	●	●		●	日勤のみ、その他	○
10	〃	〃	西能みなみ病院			●		●			2交代制	その他
11	〃	〃	谷野呉山病院			●	●	●			2交代制	
12	〃	〃	独立行政法人国立病院機構富山病院			●		●			3交代制	
13	〃	〃	富山協立病院			●	●	●		●	日勤のみ、2交代制、3交代制	○
14	〃	〃	富山県済生会富山病院			●		●		●	日勤のみ、3交代制	○
15	〃	〃	富山県立中央病院		●	●				●	日勤のみ、その他	○
16	〃	〃	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター			●				●	3交代制	○
17	〃	〃	富山西総合病院			●		●			2交代制	○
18	〃	〃	富山西リハビリテーション病院			●		●			2交代制	その他
19	〃	〃	南富山中川病院			●	●	●			2交代制	
20	〃	〃	みなみの星病院			●	●	●			日勤のみ、2交代制	
21	〃	〃	三輪病院			●	●	●			日勤のみ、2交代制	○
22	〃	〃	友愛温泉病院			●	●	●			2交代制	
23	〃	診療所	あおき整形外科クリニック			●		●		●	日勤のみ	
24	〃	〃	かんすいこうえんレディースクリニック		●			●			2交代制	
25	〃	〃	くまのクリニック			●	●	●			日勤のみ	
26	〃	〃	くれはキッズクリニック			●		●			日勤のみ	○
27	〃	〃	女性クリニック We 富山			●	●	●			日勤のみ	
28	〃	〃	城石内科クリニック			●	●			●	日勤のみ	
29	〃	〃	谷野医院			●		●			日勤のみ	
30	〃	〃	根塚整形外科・スポーツクリニック			●	●	●			2交代制	
31	〃	〃	ほりかわ本郷整形外科			●	●	●			日勤のみ	
32	〃	〃	ほり眼科クリニック			●	●			●	日勤のみ	
33	〃	〃	みみはなのど・あそクリニック			●	●			●	2部制(早番+選番)	
34	〃	老人保健施設	介護老人保健施設みどり苑			●	●	●		●	日勤のみ、2交代制	その他
35	〃	〃	介護老人保健施設レインボー			●		●			2交代制	
36	〃	〃	介護老人保健施設シルバークア羽根苑			●	●	●			2交代制	
37	〃	〃	老人保健施設白雲荘			●	●	●		●	日勤のみ、2交代制	
38	〃	老人福祉施設	特別養護老人ホームあすなろの郷			●	●	●			日勤+オンコール	
39	〃	デイサービス	あすなろの郷デイサービスセンター			●	●	●			日勤のみ	
40	〃	〃	しみずまち敬寿苑デイサービスセンター			●	●			●	日勤のみ	
41	〃	〃	ちゅらさんデイサービスセンター			●	●			●	日勤のみ	
42	〃	〃	デイサービス MAX21			●	●			●	日勤のみ	
43	〃	〃	ナーシングデイサービスコモレビ			●				●	日勤のみ	
44	〃	〃	リハ楽とやま			●	●	●		●	日勤のみ	
45	〃	社会福祉施設	しみずまち敬寿苑ショートステイ			●	●	●		●	日勤のみ、日勤+オンコール	
46	〃	〃	富山県立乳児院			●	●			●	2部制(早番+選番)	
47	〃	訪問看護	おれんじ訪問看護ステーション			●		●			日勤+オンコール	
48	〃	〃	ハーネット訪問看護リハビリステーション富山			●	●	●			日勤+オンコール	
49	〃	〃	ケアグループマーガレット			●		●			日勤のみ	
50	〃	〃	訪問看護ステーションひよどり富山			●				●	日勤のみ	
51	〃	〃	高志訪問看護ステーション			●				●	日勤+オンコール	○
52	〃	〃	五省会訪問看護ステーション			●		●			日勤+オンコール	
53	〃	〃	ざくらニューロ訪問看護ステーション			●	●	●			日勤のみ	
54	〃	〃	ツクイ富山訪問看護ステーション			●		●			日勤+オンコール	
55	〃	〃	ナーシングホーム悠ライフ富山			●	●	●		●	2交代制	
56	〃	〃	ふれあいの里ひろた			●		●			日勤+オンコール	
57	〃	〃	訪問看護ステーションジョジョ			●		●		●	日勤+当直、その他	

No	所在地	施設区分	施設名	職種				雇用形態			勤務形態	保育所
				保	助	看	准	正	非	非常勤		
58	//	市区町村・保健センター	富山市中央保健福祉センター	●		●				●	日勤のみ	
59	//	//	富山市西保健福祉センター	●						●	日勤のみ	
60	富山市	健診センター・労働衛生機関	富山市医師会健康管理センター健診課	●		●	●	●		●	日勤のみ、その他	
61	//	//	富山市医師会健康管理センター学校検診課			●				●	日勤のみ	
62	//	保育所・幼稚園	幼保連携型認定大沢野こども園			●	●			●	日勤のみ	
63	//	ケアハウス・グループホーム	医心館富山			●				●	日勤のみ、2交代制	
64	//	//	サービス付き高齢者向けひとと樹			●	●	●			日勤+当直	
65	//	会社・事業所	シミックヘルスケア・インスティテュート株式会社北陸サテライト	●	●	●	●	●			日勤のみ	
66	//	//	富山県国民健康保険団体連合会	●						●	日勤のみ	
67	//	学校・養成所	富山短期大学健康福祉学科	●		●				●	日勤のみ	
68	上市町	病院	かみいち総合病院		●	●				●	その他	○
69	//	訪問看護	中新川訪問看護ステーション			●				●	日勤のみ	
70	立山町	病院	医療法人財団恵仁会藤木病院			●	●	●		●	日勤のみ、2交代制	○
71	//	老人保健施設	医療法人財団恵仁会ケアホーム陽風の里			●	●	●			2交代制	○
72	//	訪問看護	訪問看護ステーションフローレンス			●		●			日勤のみ	
73	//	//	中新川訪問看護ステーション立山サテライト			●			●		日勤+オンコール	
74	滑川市	病院	厚生連滑川病院	●				●			3交代制	
75	//	老人福祉施設	特別養護老人ホーム清寿荘			●	●	●			日勤+オンコール	
76	高岡市	病院	あさなぎ病院			●	●	●			2交代制、3交代制	
77	//	//	医療法人光ヶ丘病院			●	●	●			2交代制	
78	//	//	医療法人社団整志会沢田記念高岡整志会病院			●		●			3交代制	
79	//	//	JCHO 高岡ふしき病院	●		●	●	●		●	日勤のみ、その他	
80	//	//	高岡市民病院		●	●	●			●	日勤のみ、3交代制	○
81	//	老人保健施設	介護老人保健施設おおぞら			●	●	●			2交代制	
82	//	老人福祉施設	特別養護老人ホームあさひ苑			●	●	●		●	日勤+オンコール	○
83	//	//	養護老人ホーム志貴野長生寮			●	●	●			日勤+オンコール	
84	//	訪問看護	あさなぎ訪問看護ステーション			●		●			日勤+オンコール	
85	//	ケアハウス・グループホーム	愛の家グループホーム高岡美幸			●				●	日勤のみ	
86	//	//	医心館高岡			●				●	2交代制	
87	//	学校・養成所	富山県高岡看護専門学校		●	●		●			日勤のみ	
88	射水市	病院	大島くるみ病院			●	●	●			2交代制	○
89	//	//	真生会富山病院			●		●	●		日勤のみ、夜勤のみ、3交代制	○
90	//	老人福祉施設	社会福祉法人喜寿会			●	●	●		●	日勤のみ	
91	//	社会福祉施設	社会福祉法人射水福祉会いみず苑			●	●	●			日勤のみ	
92	//	居宅介護支援事業所	新湊BASE やっしゅっけ			●	●	●			日勤のみ	
93	//	訪問看護	訪問看護ステーションひよどり			●				●	日勤のみ	
94	//	//	だいもん訪問看護ステーション	●		●		●			日勤+オンコール	
95	//	保育所・幼稚園	社会福祉法人大門福祉会水戸田保育園			●	●	●		●	日勤のみ	
96	氷見市	病院	医療法人財団正友会中村記念病院			●	●	●		●	日勤のみ、3交代制	
97	砺波市	//	市立砺波総合病院		●	●				●	3交代制	
98	//	老人福祉施設	特別養護老人ホームやなげ苑			●	●	●			日勤+オンコール	
99	小矢部市	病院	公立学校共済組合北陸中央病院			●		●			2交代制	○
100	//	診療所	医療法人社団村田医院			●	●	●	●		日勤のみ	
101	南砺市	病院	医療法人社団良俊会ふくの若葉病院			●	●	●			2交代制	委託
102	//	//	公立南砺中央病院			●		●	●		日勤のみ、3交代制	○
103	魚津市	病院	医療法人新川病院			●	●	●	●		日勤のみ、2交代制	
104	//	//	深川病院			●	●	●	●		日勤のみ、2交代制	
105	黒部市	病院	黒部温泉病院			●	●	●			2交代制	
106	//	//	黒部市民病院			●				●	2部制(早番+遅番)	○
107	//	診療所	ねづか内科クリニック			●	●	●	●		日勤のみ	
108	//	老人福祉施設	社会福祉法人緑寿会特別養護老人ホーム越野荘			●	●	●		●	日勤のみ、日勤+オンコール	
109	//	保育所・幼稚園	三島保育所			●	●			●	2部制(早番+遅番)	

●この情報は、10月1日までに登録のあった求人の一部です。ナースセンターには、掲載してある情報以外にも求人があります。

※詳しい求人情報・登録方法は、富山県ナースセンターにお問い合わせください。
 ※ナースセンターでは、就業に関する悩み・相談も行っていますのでご利用ください。
 ・富山県ナースセンター 毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時 076-433-5251
 ・就業に関する相談 毎週月曜日～金曜日 10時～16時 076-433-0200(直通電話)

自衛消防訓練を実施 令和6年9月2日(月) 16:00～

目的：防火意識の高揚と万一の火災に備え、会館をご利用の皆様の安全確保と被害を最小限にとどめること

実施内容 シェイクアウト訓練「まず低く、頭を守り、動かない(約1分程度)」を実施。その後の出火を想定して119番通報、初期消火と避難誘導訓練。

今後も会館を安心してご利用いただけるように訓練を重ねて、速やかに適切な対応ができるように毎年実施いたします。



令和6年度理事会報告

■第4回 令和6年8月5日(月)

協議事項

- ①令和6年度新規会員の承認について
- ②令和7年度県要望事項(案)について

報告事項

- ①日本看護協会会議等報告
 - 第3回理事会・第1回法人委員会報告
 - 都道府県看護協会看護労働者代表者会議報告
- ②富山県看護協会事業報告
 - 認定看護管理者教育課程 第2回教育運営委員会報告
 - 外来における在宅療養支援能力向上のための研修会について
 - 研修等実施状況報告
 - 看護補助者の仕事に関する施設説明会・体験会の開催について
 - ナースセンター事業実績報告
 - 富山県新卒訪問看護師育成ガイドラインについて
 - 訪問看護サポートステーションについて
 - 小児医療対応力向上技術研修会の開催について
 - 在宅ケア事例検討会のお知らせ
 - 委員会報告
 - 支部報告
 - 後援・協力等依頼報告
 - その他の会議等報告
- ③会員数報告 令和6年7月22日現在 8,960人

「会員手帳 2025」予約注文のご案内

2025年会員手帳が日本看護協会出版社より発行されます。ホームページから申込書を印刷して、下記まで郵送またはFAXにて申込みください。

価格 1部 1,320円(税込)
締切 令和6年10月31日(木)
送付先 公益社団法人富山県看護協会 手帳受付あて
〒930-0885 富山市鶴島字川原1907-1
FAX 076-433-6428

「2025年度会員継続のお知らせ」について

2024年度会員の皆様は2025年度も**自動継続**になります。継続を希望されない場合は、富山県看護協会までご連絡ください。

私の**推し活**コーナー



ミニチュアシュナウサー、5歳と3歳の男の子です。お兄ちゃん犬はお家でトイレはしないのがポリシーのきれい好き。弟犬は家族が大好き、片時も離れたくない甘えんぼさんです。仕事の疲れを癒してくれて、かわいい家族です。



応募方法

読者の皆様から

「表紙写真」と「私の推し活」を募集します。

応募方法

- ・富山県看護協会のEメールからご応募ください。(郵送での受付はしておりません)

E-mail:

「表紙写真」

富山県の四季折々の風景・行事・花などの写真をお待ちしています。

- ①氏名
- ②ニックネーム
- ③連絡先(電話番号、メールアドレス)
- ④写真についてのコメント(撮影場所など)

「私の推し活」

芸能人、アニメ、ペットなど何でもOKです。押しポイントを添えて、写真を送ってください。

- ①～③表紙写真と同様
- ④押しの写真、紹介コメントなど

※スマートフォン、携帯電話で撮影したものは不可。

応募締め切り 12月末日

新任職員紹介

入職しました。よろしくお願いたします。

6月



事務局 総務課
石田三緒子

10月



訪問看護ステーションひよどり富山
會田 和美

編集後記

暑い夏が過ぎ、過ごしやすい季節になりました。

パリオリンピック、パラリンピックでは選手たちの競技に向き合うひたむきな姿に、熱い声援を送られた方も多いのではないのでしょうか。

個人競技でも団体競技でも、周囲で選手たちを支えるコーチやスタッフとのチームワークがあってこそ選手たちの活躍が生まれます。

私達看護職も、それぞれが置かれた場所で存分に活躍できるように、チームワークを大切に支え合っていきたいですね。

〈広報委員会〉